

能登幹線の復旧工事について

平成17年11月22日
北陸電力株式会社

本日11月22日、石川県羽咋市福水町およびその周辺地内において、今年4月1日に発生した大規模な地すべりにより、鉄塔の一部が倒壊・折損した能登幹線の復旧工事を開始いたしました。

当社は、被災後、能登幹線の復旧に向け各種詳細な調査を進め、復旧ルートについて専門家のご見解も頂き、安全なルートを選定いたしました。

地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけし改めてお詫び申し上げます。今後とも、安全に十分配慮し、工事を進めてまいります。

当社は、送電設備の安全確保のため、これまでも適時、適切な巡視・点検を実施してきましたが、今回の地すべりによる鉄塔倒壊を踏まえ、巡視の範囲拡大・回数増やこれら巡視・点検結果の蓄積・整備を図り、更なる設備保安の向上に努めてまいります。

【工事概要】

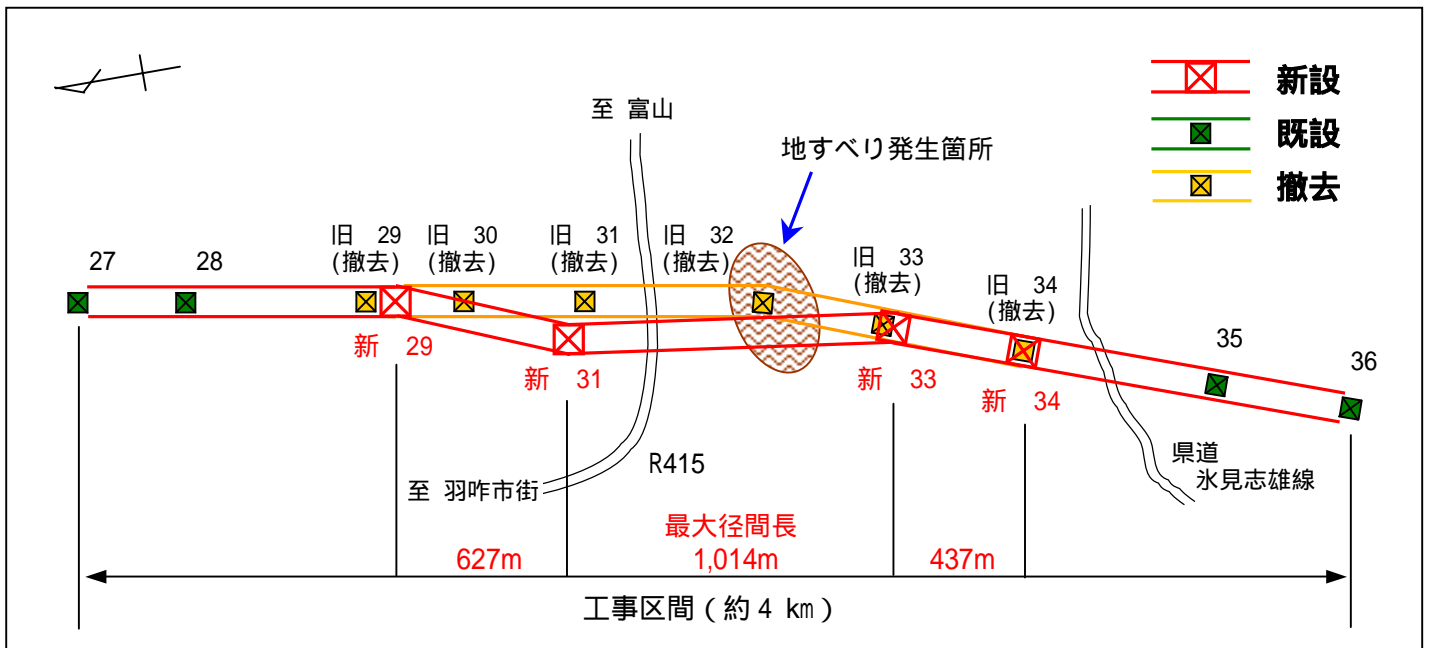
- | | |
|---------|--|
| 1. 工期 | 平成17年11月 ~ 平成18年夏頃 |
| 2. 鉄塔工事 | 新設 4 基 (撤去済 6 基) |
| 3. 架線工事 | 約 4 km |
| 4. 工事費 | 約 35 億円 |
| 5. 特徴 | ・ 今回の地すべり範囲および地すべり危険箇所を回避して安全なルートを選定し、新設鉄塔4基で復旧
・ 最大鉄塔高 149 m (No.31およびNo.33鉄塔)
・ 最大径間長 1,014 m (No.31 ~ No.33鉄塔 径間) |

以上

< 添付資料 >

1. ルート概要図
2. 鉄塔規模一覧表

1. ルート概要図



2. 鉄塔規模一覧表

	29	31	33	34
鉄塔高さ	125m	149m	149m	86m
鉄塔重量	280t	370t	370t	110t